

■米国：デューク・エナジー社、400 箇所に太陽光発電パネルを建設

デューク・エナジー社（本社：ノースカロライナ州）は 2009 年 5 月 7 日、ノースカロライナ州内の 100 から 400 カ所に太陽光発電パネルを建設することを明らかにした。同社は今後 2 年間で、一般家庭 1,300 軒の需要に相当する太陽光発電パネルを、住宅や学校、オフィスビル、ショッピングモールなどの屋上に設置する計画である。太陽光発電パネルはデューク社が所有・運用する。設備設置の総費用は 5,000 万ドルが予定されているほか、設備を設置した家庭やビルのオーナーには賃借料が支払われる。当初、同社は総額 1 億ドルの太陽光パネル設置計画を発表していたが、コスト回収方法を巡ってノースカロライナ州公益事業委員会と協議を重ね、計画を縮小して認可された形となった。同社のロジャース CEO は同計画を「米国初となる大規模な分散型電源の実証試験であり、同社が目指す将来的な低炭素社会の実現に向けた取り組みの一環である」としている。